

令和8年度 シラバス 【保健体育】

科目名	単位数	学年	使用教科書	使用副教材		
体育	3	1	現代高等保健体育 改訂版	現代高等保健体育ノート		
◇科目の概要と目標						
<p>体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。</p>						
◇科目の観点別評価の目標						
知識・技能(商業は知識・技術)		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
<p>運動の合理的・計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。</p>		<p>生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考し判断できるとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。</p>		<p>運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。</p>		
月	4月	5月		6月	7月	
科目名	単元	単元	中間 考査	単元	単元	
体育	・集団行動	・C陸上競技(短距離、長距離、リレー)		・A体づくりの運動		
知識・技能	設定と解決方法について、正しい知識をもつことができる。また、運動技能の高め方について、正しい知識をもつことができる。	・スタートから、中間走、フィニッシュまで、走る動作について連続性をもって捉え、有効な動きを身につけることができる。また、バトンパスの技能を身につけ、グループの能力に応じて、リレーゾーンを有効に利用し、グループとして速く走ることができる。 ・自分にあったペースを維持して一定の距離を走り通し、タイムを短縮したり競走したりすることができる。		多様な体づくりの運動を考えることができる。また、自分の心からだの一体感、また仲間との一体感を感じるまで、運動の内容を深めることができる。		
思考・判断・表現	技能を高めるための方法について、みずからの経験に当てはめて考えることができる。	速く走るための動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けた取り組みを工夫し、自己の考えたことを他者に伝えることができる。		手軽な運動、律動的な運動など、運動の内容や方法を自分で考え、工夫し、実践することができる。また、自己や仲間の課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けた取り組みを工夫し、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。		
主体的に学習に取り組む態度	課題の設定方法やその解決方法について、積極的に学習できる。	短距離走・長距離走・リレーに自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする。自己の責任を果たそうとすること、一人ひとりの違いに応じた課題や挑戦を大切に使用とすることなどや、健康・安全を確保する。		「体づくり」の意義を理解し、からだを動かす楽しさや心地よさを探求しようとする。ことができる。		
月	7月	9月	10月		11月	12月
科目名	単元	単元	中間 考査	単元	単元	期末 考査
体育	H体育理論 ・スポーツの始まりと変遷 ・スポーツが経済に及ぼす効果 ・文化としてのスポーツ	E球技 ・サッカー ・バドミントン ・ソフトボール ・テニス ・バレーボール		E球技 ・テニス ・卓球 ・バスケットボール ・ビーチバレー ・ソフトボール		
知識・技能 商業は知識・技術	・スポーツの起源と変遷について、正しい知識をもつことができる。また、わが国発祥のスポーツについて、正しい知識をもつことができる。 ・スポーツ産業について正しい知識をもつことができる。また、スポーツの価値の順守の重要性について正しい知識をもつことができる。 ・現代のスポーツの変化と発展やその功罪について、正しい知識をもつことができる。	・基礎的な技能を身につけ、オフェンス・ディフェンスとの連携など、ゲーム中の具体的な攻防の場面を想定し、互いに協力して、有効な動きを身につけることができる。 ・ネット型のゲームの特性やルールを理解し、安全に練習やゲームを行うための、正しい知識をもつことができる。また、基本を着実に身につけ、多彩な連携プレーを組み立てられるようにする。		ゲームのルールを確実に理解し、具体的な場面において、それをふまえた行動ができる。また、個人的技能の基本を着実に身につけ、集団的のなかで正しく適用することができる。		
思考・判断・表現	・現在、自らが行ったことのあるスポーツについて調べ、身近なものとして考えることができる。 ・スポーツ産業やスポーツに関連する職業について、自らの将来に当てはめて考えることができる。 ・現代のスポーツの変化について、自らが行ったことのあるスポーツの変化などを調べ、身近なものとして考えることができる。	攻防などの自己や仲間の課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けた取り組みを工夫し、自己の考えたことを他者に伝えることができる。		攻防などの自己や仲間の課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けた取り組みを工夫し、自己の考えたことを他者に伝えることができる。		
主体的に学習に取り組む態度	・スポーツの歴史やわが国発祥のスポーツについての様々な情報を積極的に収集できる。 ・スポーツ産業とは何か、発展の経緯、スポーツの価値についての情報を積極的に収集できる。 ・現代社会におけるスポーツの捉えられ方や、スポーツの発展、スポーツ環境の変化などについての情報を積極的に収集できる。	自主的に取り組むとともに、フェアなプレーを大切にしようとする。作戦などについての話し合いに貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレーなどを大切にしようとする。互いに助け合い教えあおうとすることなどや、健康・安全を確保する。		自主的に取り組むとともに、フェアなプレーを大切にしようとする。作戦などについての話し合いに貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレーなどを大切にしようとする。互いに助け合い教えあおうとすることなどや、健康・安全を確保する。		
月	12月	1月	2月		3月 年間	
科目名	単元	単元	単元	学年末 考査		総合 評価
体育	H体育理論 ・オリンピックとパラリンピックの意義 ・スポーツの高潔さとドーピング ・スポーツと環境	E球技 ・バドミントン ・卓球				
知識・技能	・オリンピックやパラリンピック、オリンピックムーブメントについて、正しい知識をもつことができる。 ・ドーピングやドーピングの問題点について、正しい知識をもつことができる。 ・現代のスポーツの変化と発展やその功罪について、正しい知識をもつことができる。	ネット型のゲームの特性やルールを理解し、安全に練習やゲームを行うための、正しい知識をもつことができる。また、さまざまな打法や基本を着実に身につけ、多彩なプレーを組み立てられるようにする。				・技能テストや記録会 ・ルールの理解度 50点
思考・判断・表現	・オリンピックムーブメントについて調べ、身近なものとして考えることができる。 ・ドーピングがなぜ行われるのかについて、自らに当てはめて考えることができる。 ・現代のスポーツの変化について、自らが行ったことのあるスポーツの変化などを調べ、身近なものとして考えることができる。	攻防などの自己や仲間の課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けた取り組みを工夫し、自己の考えたことを他者に伝えることができる。				・プリント、課題の内容・提出状況 ・授業態度 30点
主体的に学習に取り組む態度	・スポーツによる国際交流や世界平和の促進について、積極的に学習できる。 ・ドーピングとは何か、ドーピングの問題点などについての情報を積極的に収集できる。 ・現代社会におけるスポーツの捉えられ方や、スポーツの発展、スポーツ環境の変化などについての情報を積極的に収集できる。	自主的に取り組むとともに、フェアなプレーを大切にしようとする。作戦などについての話し合いに貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレーなどを大切にしようとする。互いに助け合い教えあおうとすることなどや、健康・安全を確保する。				・授業態度 ・発問評価 20点